



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。デザインは、シルバー (Silver) の「S」とセンター (Center) の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。

シルバー安曇野

第39号

平成21年7月31日

発行 社団法人 安曇野シルバー人材センター

住所 安曇野市豊科 5126-1

TEL 0263-72-5800
FAX 0263-73-6484

印刷 鳥羽印刷(株)
題字 前島進氏書



あやめ祭 (明科あやめ公園)

地域に根ざした活動に 期待をこめて

松本公共職業安定所長 芦田 信



安曇野シルバー人材センター会員の皆様方にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

安曇野地域は山紫水明の地、誰もが住んでみたいとあこがれる地であります。さらに工業の分野では製造品出荷額が長野県市町村第一位の位置にあり、美しい自然と工業との調和が取れた地域であります。さて、当センターの発足は比較的新しいわけですが、事業実績、就業実人員等を見ても常に県内で上位の位置にあります。まさに役員の皆様、会員の皆様が一体となって地域に根ざした活動をされ、地域から信頼された結果が如実に現れてきているものと思っております。

景気の底打ち宣言をしておりますが、厳しい状況はしばらくの間続くものと思われれます。今後もシルバー事業の基本理念である「自主・自立・共働・共助」の下で、安全・適正就業に努め、長年培った職業能力や技能を有効活用し、活力ある地域づくりにご尽力いただけるものと思えます。更なるご活躍にご期待申し上げます。

終わりに、安曇野シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様のご活躍ご健勝をご祈念申し上げます。

第十七回通常総会開催

去る五月二十六日豊科「ふれあいホール」に於いて、開催されました。

表彰では、会員表彰八名、役員表彰二名の方がそれぞれ表彰されました。

続いて議長に豊科地域の高橋政克会員が選出され、議案第一号平成二十年

度事業報告、議案第二号平成二十年収入支決算報告、監査報告、議案第三号平成二十一年度事業計画、議案第四号平成二十一年度収入支予算、議案第五号理事辞任に伴う選任について以上五議案全て原案どおり議決されました。

昨年の状況は、「安全就業の徹底及び事故防止対策の推進」を最優先に掲げ事業を実施しました。

昨年実績は世界中が大不況に見舞われ、未だ回復の兆しは見えて



通常総会風景

来ません。当シルバーも十一月以降は、全ての月で前年を下回りましたが会員の積極的な就業活動により、契約金額に於いて対前年度比〇・七%増六億七千七百七十九千円、会員数は八百六十九人でした。

平成 20 年度事業実績

	平成 19 年度	平成 20 年度	前年度対比	
会員数 (人)	866	869	100.3	
延日人員 (人)	120,411	122,702	101.9	
就業率 (%)	100.6	102.3	101.7	
受託件数 (件)	5,987	6,322	105.7	
配分金 (千円)	559,047	560,607	100.3	
契約金額 (千円)	公共事業	102,287	106,985	104.6
	民間事業	430,756	422,565	98.1
	一般家庭	69,154	76,659	110.9
	独自事業	1,613	1,588	98.5
	合計	603,810	607,797	100.7

表彰者一覧

会員表彰

地区名	氏名
豊科	小口 うたゑ
豊科	岩垂 慶勲
穂高	坂巻 篤美
明科	横山 幸久
三郷	大倉 兼吉

役員表彰

役職名	氏名
三郷	小穴 兆司
堀金	竹内 けさみ
堀金	平林 博美
職員	鹿川 祥彰
職員	曾根原 豊

平成二十一年度事業計画・事業概要

安曇野シルバー人材センターは設立以来「自主・自立」「共働・共助」の理念に基づき取り組んできました。会員数も着実に増え、契約金額も順調に推移してきましたところですが、センターを取り巻く状況は、就業機会の減少、職域別（草刈・草取り）会員の減少等厳しさを増しています。

このような状況から会員一人ひとりの就業開拓、会員勧誘が重要になってきます。又委託事業の企画提案型の移行など変革が必要になります。一人ひとりが「健康管理・安就業」の徹底に努め、健康で就業できる心の豊かさ、社会参加

事業活動収入 (単位：千円)			
科 目	平成 21 年度	前年度差額	
1 受託事業収入	500,000	△38,500	
2 独自事業収入	1,156	0	
3 会費収入	2,730	150	
4 補助金等収入	25,187	△2,353	
5 雑 収 入	10	0	
① 事業活動収入計	529,083	△40,703	
事業活動支出			
科 目	平成 21 年度	前年度差額	
1 事業費	488,996	△40,022	
受託事業費	470,240	△36,260	
独自事業費	1,100	0	
安全・適正就業費	195	0	
普及啓発費	1,128	△95	
就業開拓提供費	14,945	△3,394	
調査研究費	1,161	0	
SP事業費	227	△273	
2 管理費	45,865	△40	
人件費	34,847	△498	
一般管理費	11,018	463	
委託金等返還	0	△5	
② 事業活動支出計	534,861	△40,062	
投資活動収支			
3 特定資産取得支出	7,000	0	
4 敷金・保証金等支出	0	0	
③ 投資活動支出計	7,000	0	
5 予備費	10,883	△320	
④ 予備費支出計	10,883	△320	
⑤ 前期繰越金	23,661	321	
次期繰越収支差額			
①+⑤-②-③-④	0	0	

による喜びを目指し、会員・職員が一体となって地域に信頼される事業の展開を目標とします。

重点実施計画

- 一、安全就業の徹底を目指し増加傾向にある事故の防止対策の推進
- 二、会員の加入促進及び就業機会の開拓
- 三、適正就業の推進
- 四、地域班及び職域班の充実
- 五、事務局体制の簡素効率化
- 六、会員相互の親睦と研修

総会に出席して



水上 敬

安曇野シルバー人材センターの通常総会が五月二十六日豊科保健センターふれあいホールで開催されました。会場入口には写真筆耕等会員の力作が、又正面には「気のゆるみ慣れと油断が事故のもと」「安全はまさか

を考え再確認」の就業統一スローガンが掲示され、前島理事長の挨拶に続いて永年シルバーの事業に貢献された八名と二名の

退任職員が表彰されました。来賓祝辞に続き高橋議長の前進行で議事が進められ、平成二十年度事業・決算・監査報告そして二十一年度の事業計画(案)及び予算(案)、理事の選任が承認されて議事が終了した。今後会員相互の親睦と健康で安全就業に徹し、誰からも信頼されるシルバーでありたいものです。

新役員の紹介

宮澤専務理事、古幡理事の辞職に伴い小松、小川(安曇野市高齢者介護課長)両名が理事に選任されました。



専務理事
事務局長
小松善嗣



理事
小川廣道

安全委員会だより

今年度より保険会社に変更になり、今までより物損事故の補償内容が更に細部まで適用されるようになりました。保険加入及び細部内容の検討は重要不可欠なことです。保険を使わない事が一番大事なことだと思います。しかし残念ながら、年度当初より既に三件の傷害事故と二件の物損事故が発生しており、昨年度を上回っております。事故内容につきましては、就業

後帰路の途上の傷害事故、あるいは馴れた作業中による物損事故です。帰宅するまでは就業です。どうか体調管理と気のゆるみには十分注意され、事故に繋がるような恐れのある時には、事前に事務局と連絡を取り合いながら、場合には休む事も必要だと思えますので、自己管理に努めていただきますようお願いいたします。

平成二十〇〜二十二年度安全就業スローガン 気のゆるみ 慣れと油断が 事故のもと

茨川市シルバー人材センター牧口紀子様作品

平成二十年度安全標語入選作品

安全は、まさか“を”考え再確認

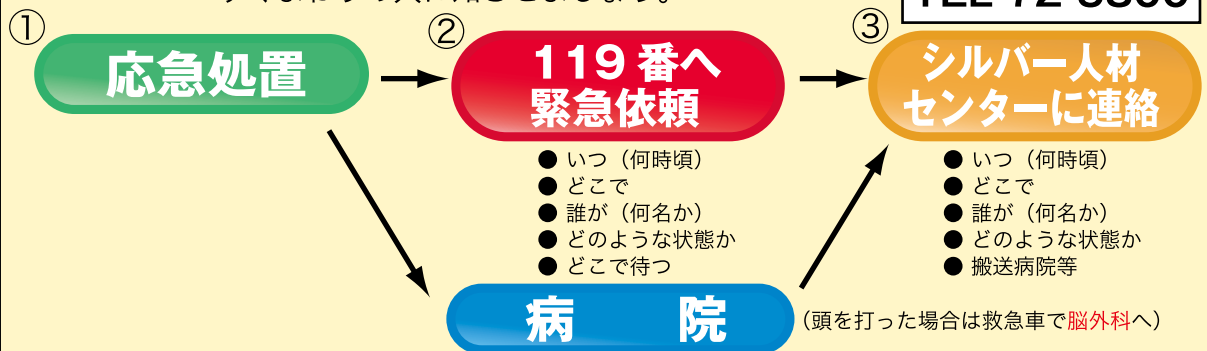
曾根原國夫会員

こんなときは…

- 就業中や就業途上にケガをしたとき、体に異常を感じたときは、必要に応じた応急処置をし、すぐに119番に、そしてシルバー人材センターに連絡しましょう。
- 熱中症で『気分が悪い』と感じたら、無理は禁物、すぐまわりの人に知らせましょう。



TEL 72-5800



**他人の財物に損害を与えてしまったときは
すぐにシルバー人材センターに連絡しましょう。**

事務局便り

職員の動き

◆ 退職

平成二十一年三月三十一日付
 事務局 局長 宮澤 豊弘
 事務局次長 曾根原 豊
 堀金業務担当 鹿川 祥彰
 当シルバー事業にご尽力いただき誠にありがとうございます。

◆ 採用

平成二十一年四月一日付
 三郷業務担当 務台 哲朗
 堀金業務担当 本田 富保
 庶務・経理担当 三澤 ふじ子
 お世話になります、宜しく
 お願い致します。



三郷業務
 担当
 務台 哲朗

今年の四月より三郷地区業務担当としてお世話になっております。早いもので三ヶ月が過ぎますが、早いもので三ヶ月が過ぎかねながら仕事にも慣れてきた気がします。この間会員のみなさんには何かと行き届かない事が多くご迷惑をおかけしているかと思えます。一日も早く仕事に慣れ発注者の要望には迅速に対応できるよう努めていきたいと思えます。シルバー人材センターの職種も多様化しておりさまざまな分野の職種があり、会員のみなさん方が永年つちかつた経験と知識が成果として生かされ、会員の方又依頼者の双方から喜ばれる仕事ができたらと思うこの頃です。これからもよろしく願います。



堀金業務
 担当
 本田 富保

四月一日より、シルバー人材センターにお世話になりました本田富保です。勤務を始めて、やっと三ヶ月がすぎました。

シルバー人材センターには、多くの人が登録しており、作業の依頼も多岐にわたっております。その調整をするのが私の役割と認識して、毎日の業務にあたってまいります。作業の内容によつては天候に左右されるため、毎日天気予報と空を見上げる事が日課となりました。

まだまだ不慣れのため、皆様にご迷惑をかけております。これからも皆様におしえていただきながら、仕事をしていきたいと思えます。今後ともよろしく願います。



庶務・
 経理担当
 三澤 ふじ子

四月より庶務・経理担当としてお世話になっております三澤と申します。活気のある職場で日々諸先輩方に教えていただきながら何とかやっています。大

変忙しい時期に突入し、電話も多く、緊張の連続です。電話の対応一つでお客様への印象が違ってくるので、少しでもお客様の要望に応えられるよう心がけてはいるのですが、なかなか思うように行かない日々悶々としています。又、お仕事されている会員の皆様とも多く接して行きたいと思っております。事務所にも是非顔を出していただき、いろいろなお話を聞かせていただけたらと思えます。どうぞよろしく願います。

SP事業 (シニアワークプログラム) 講習会受講者募集

講習会名	庭木・庭園管理講習
日時	9月3日~9月18日のうち10日間
場所	安曇野シルバー人材センター
定員	30名
申込期間	8月3日(月)~8月17日(月)



互助会代議員会開催

た。新年度事業計画は会員親睦旅行、第二回マレット大会等提案されました。又サークル活動については、二十一年度に2サ

会員互助会代議員会が、第十七回通常総会に引き続き行われました。事業報告では、第一回のマレット大会を、82名参加で穂高権現宮で開催し、意義ある大会との報告がありました。恒例の親睦旅行は、房総の旅、成田山・小湊温泉で行われ131名の参加が報告されました。

ークル誕生し合計16サークルの予定です。又収支予算(案)については前年並みの二六八万円で原案どおり認められました。

新しいサークル

小さなボランティアサークルの立ち上げと方針

小林寛子

この度、小さなボランティアサークルの名称で互助会のサークルに参加させて頂くことになりました。

仲間が集うと多種多様の会話で賑わう、そしておしゃべりの最後は(健康で働けることが一番幸せ)いつもこの一言に落ち着くこのサークルは自分達が出来る範囲から実施する。

手始めに雑巾を縫いながら仲間づくりに向けコミュニケーションの場を広げる。雑巾はセンサーを通じ福祉へ納めて戴きます。

このサークル活動はこの限りではなく仲間の連携と親睦に努めたいと思います。シルバー会員皆様のご健康と

マレット大会開催のお知らせ!

日時 8月20日(木) 午前9時スタート
場所 豊科「水辺マレットゴルフ場」
参加人数 各地区4チーム16人

第2回互助会マレット大会です。皆様のご協力をいただき成功させたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いします。

春の南知多・名古屋城・熱田神宮・中部国際空港の旅 1泊2日

第15回会員互助会の旅行は愛知方面で、宿は南知多師崎に決定しました。大勢のご参加をお願い致します。

- ◆ 期 日 平成 22 年 1 月 24 日 (日) ~ 25 日 (月)
- ◆ 参加費 20,000 円
- ◆ 定 員 120 名

行程表 安曇野市各地 7:00 7:20 豊科IC 8:15 駒ヶ岳SA 8:30 名古屋城 10:40 12:00 サッポロビール名古屋浩用園 12:20 (昼食) 13:20
熱田神宮 13:40 14:20 紫峰人形美術館 15:10 師崎(宿泊) 16:00 17:00 美舟 (0569-63-2200)
美舟 8:30 豊浜魚ひろば 8:40 (買い物) 9:10 とこなめ焼セラモール 1:00 (観光) 11:00 中部国際空港 11:15 (昼食) 13:30 豊科IC 18:00
安曇野市内各地

申込書配布は、11月中旬の予定です。

ご活躍を祈念申し上げますと共に小さなボランティアサークルを宜しくお願い申し上げます。

三郷カラオケサークル 佐々木胤明

した。そして、カラオケの好きな仲間が大勢いることを知り、サークルを作る事としました。カラオケを通じて、更に親睦を深めたいと思いますので、歌の好きな方の参加を、お待ちしております。

連絡方 事務局 丸山

TEL 77・5323

センターの できごと

31日	25日	18日	6日	28日	26日	25日	24日	20日	19日	18日	17日	3日	22日	19日	16日	15日	5日	1日							
平成二十年 度終業式	退職職員 辞令交付	退職職員 辞令交付	理事會	◆三月分 県シ連事務 局長會議	◆三月分 新入會員 説明會・職 員會	堀金地区 懇談會	明科地区 懇談會	穂高地区 懇談會	県総務課 現地調査	豊科地区 懇談會	三郷地区 懇談會	新入會員 説明會・職 員會	◆二月分 豊科地区 役員會	理事會	県シ連指 導者養成 研修會	明科地区 班長會	穂高地区 役員會	豊科地区 新年會	新入會員 説明會・職 員會	◆一月分 年始式	新入職員 辭令交付	平成二十一 年度始業式	◆四月分 新入職員 辭令交付		
30日	26日	19日	18日	16日	11日	3日	29日	26日	22日	21日	20日	18日	27日	23日	16日	1日									
調査広報 部會	安全委員 會	理事會	◆五月分 シニア就 業支援プ ログラム 研修會(長 野市)	◆五月分 三郷地域 リング摘 果講習會	調査広報 部會	新入會員 説明會・職 員會	北アルプ ス広域シル バール材セ ンター通常 總會	第十七回 通常總會・ 理事會	茅野広域 SC會報に ついて視 察來所	◆六月分 県シ連定 時總會	全シ協定期 總會	◆六月分 中信シ協 事務局長 會議	労働保險 説明會	◆六月分 新入會員 説明會・職 員會	◆六月分 県シ連事 務局長會 議	◆六月分 理事會	◆六月分 安全委員 會	◆六月分 調査広報 部會							

配分金の振込日

7月分は 8月20日(木)
8月分は 9月18日(金)
9月分は 10月20日(火)
10月分は 11月20日(金)
11月分は 12月18日(金)
12月分は 1月20日(水)

事務局よりお願い

☆就業報告書提出は
速やかに!

就業が終ったら、発注者の確認を頂き、速やかにシルバーメールボックス等に投函し事務局に届くようお願いいたします。配分金計算の基になるのが就業報告書です。届がない場合、配分金が入金にならないことがありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

☆『就業はシルバーを
通して!』

シルバーで受注した仕事でも

何年か同じ会員さんが就業している場合、お客さんから直接連絡が入り、就業せざるを得ない場合は、発注者に事務局に電話を入れるようお願いして下さい。もしもの事故等の対応にも影響しかねませんので是非お願いして下さい。

☆就業中の休憩時間

について

草取り・草刈り・剪定等就業中の休憩時間は、各会員方の判断に任せられています。発注者が在任、不在に係わらず、午前、午後十五分、お昼休み一時間を基本的に仲間同士相談して下さい。猛暑の続く毎日です。水分補給が重要です。体調管理にも十分気を付けて就業下さい。

会員のお悔やみ

小穴 優様 三郷

(平成21年1月10日)

幅 賢久様 明科

(平成21年4月8日)

ご逝去を悼み心よりご冥福をお祈りいたします。

門松作りに参加して

塩原正人

剪定班の先輩より門松作りに参加してみないかと誘われて、自分でも門松を作つて玄関に飾

りたいという想いもあり参加させてもらいました。ワラ細工など殆どやった事が無かったので教えてもらいながら樽作りから始めましたが、最初は上手く出来なくて何回も編み直しをしながらなんとか完成させる事が出来ました。二つ三つと作るうちにだんだん慣れて来て見栄え良く出来る様になり、これなら売り物になると言われた時はホッとしました。組立てでは竹の加工、縄の飾り結び等難しい事が色々あったけれども先輩方に教わりなが

らなんとか出来る様になりました。家でも門松を作つて玄関に飾つた所、近所の人達からもなかなか良く出来ていると褒められて嬉しくなりました。手が荒れたりして仕事は大変ですが、また今年の暮にも門松作りに参加して良い物を作りお客様に喜んでいただける様に頑張りたいと思います。



編集後記

広報発刊にあたり、大勢の皆様より原稿をお寄せいただき誠に有難うございました。互助会活動も年々活発化し、昨年から始まった合同マレットゴルフ大会も今年は豊科で開催されます。今後は各地区巡回で、年二回三回と盛んになって行く事を期待しています。又地区毎の各種サークル活動も更に楽しい記事をお寄せいただける事を心よりお願いし

シニア就業支援プログラム事業 登録しましょう！

現在、シルバー世代を取り巻く環境は厳しい状況にあります。地域社会の活力を増進するには高齢者が長年培った技能や技術を有効に活用し、高齢者自身も人生の第二ステージで生き生きと活躍してもらつことが大切です。本事業は、五十五歳以上の高齢者の就業・就職、ボランティア活動などのニーズと企業等の人材ニーズをマッチングして再就職、社会参加等を支援することを目的

として実施するものです。具体的には、雇用・就業・ボランティア希望に対しては、ハローワーク・NPO法人、ボランティア団体等に紹介します。また、体験の場としてのワークショップや就業支援講座を計画して御案内いたします。登録料無料ですので気軽に御連絡下さい。また、企業、NPO法人、ボランティア団体等には、この事業への御協力をお願いします。

山田 俊秋
古幡 菊子
岩谷 昇

ます。さて、シルバー会員の心得の基本は「安全は全てに優先する」です。事故全体の50%は就業途上の交通事故と言われています。事故の故撲滅の決め手は、3分早くユトリを持つて家を出る事と言われています。今日も一日笑顔で楽しく『人生もう一花咲かせましょう』